怒涛

題字
近藤禄郎氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者
土田新吾
印刷所
㈱柏崎インサツ

新年度を迎えて

同窓会長　土田新吾（高16回）

新年度を迎える度に今年はさらなる発展を目指そうと心が奮い起ちます。来る年も来る年も新しい課題が立ちはだかります。学力の問題だったり、少子化や資金不足の問題であったり。地道に努力してゆくしかありませんが、それでも新年度を迎えると「よーし」と気合いが入るのはうれしいことです。同窓会員の皆様と吾楽を共にしながら、我が柏崎高校の発展と同窓会の弥栄を祈念したいものです。新年度もよろしくお願いいたします。

さて、卒業生の諸君ご卒業おめでとうございます。入学式で皆さんに三つのことをお話しました。高校入学は自立の第一歩であること、自分の判断で自分の責任で生活すべきこと。第二に今が大切なこと、日々は今の連続であること、「今、今、今……」の連続が人生であること。そして第三に「量は質を凌駕する」こと、勉強時間の積み重ねが大切であるということ。心してこの三年間過ごされてくれたことと存じますが、いかがだったでしょうか。そんな話聞いたかなという方もおられるかもしれません。卒業にあたって精一杯やれた人、少々悔いの残っている人、等々いろんな方がおられると思いますが、いよいよ大人の世界の門口に立ちました。入学時にお話しましたことは、これから、より一層重要なこととなります。良き習慣をもつことは、人生においてとても大切なことです。情熱に満ち、感受性豊かな今こそ、これを身につけ、未来を輝かしいものにしてください。

「世は我が起つを待てるなり」

最後になりますが、卒業生の皆さん同窓会入会おめでとうございます。本日より百十八年の伝統と一万六千人近い同窓生の栄えある仲間となります。先輩諸氏の薫陶を受けながら、新しい伝統の担い手となりますよう期待しております。皆さんの前途に幸あれ。

卒業生の皆さんへ

JAF会長
東京柏会会長　矢代隆義（高20回）

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。こうしてお祝いの文章を書いていると、五十年前の自分の卒業の時を思い出します。

今では自分なりの社会観ができ上がっておりますが、当時はまだ世間のことをよく知らず、ただこれから社会に出るのだという、燃え立つような思いだけがありました。進学し、就職して様々な経験を積む中で、社会は様々な仕組みや制度で成り立っており、広く、深いものであることを知りました。

人は一人では生きていくことができず、社会のどこかに居場所を見つけ、それぞれの役割や仕事を持ち、複雑な人間関係の中で生きています。そして、その過程で成長し、自己を実現することができます。

また、社会では様々な人との出会いがあります。驚くような知性や能力を持つ人、心温かい良心の塊のような人、責任感と自制心に満ちた人、人懐っこい社交家等、それぞれに魅力的で素晴らしい人たちがたくさんいます。その人たちとの交友も人生を豊かなものにしてくれるでしょう。

自分はどのような仕事に就き、どのように生きていくのか、よく考えて、自分の道を切り開いていただきたいと思います。

皆さんの前には限りない可能性が待っています。

新会員になるにあたって

高70回卒業期幹事代表　伊勢隼人

柏崎高校での充実した三年間を終えて歴史ある同窓会に入会できることを嬉しく思います。また、偉大な先輩方の仲間の一員になり、身の引き締まる思いです。

私たちは三年間で多くの大切なことを学びました。特に、普段から一生懸命に物事に取り組むことで、いざというときに気持ちで負けずに力を発揮できるということを、部活動や受験勉強などの経験を通して実感できました。全力で取り組むことを継続させることは苦しく辛いもので、何度も自分に負けそうになります。それでも逃げ出さずにやってこられたのは仲間、先生方、そして何より柏高の素晴らしい伝統のおかげでした。柏高の一員として頑張らなくては、と自分を奮い立たせることでより成長できたと思います。

春からはそれぞれの進路において、柏高で学んだことを生かして頑張っていきます。今まで団結して励まし合った仲間に直接頼ることはできませんが、全力で日々の課題に取り組む姿勢を持ち続けて、それぞれが次の目標達成に向かっていきます。

時代が変われば人も変わり考え方も変わるものだとは思いますが、柏崎高校の伝統は続いてほしいと思います。新会員として、今まで先輩方からいただいた恩を後輩達に還元していきます。

高70回卒業期幹事

◎	伊勢　隼人
○	江口　一馬
	内山　七海
	梅澤　良仁
	大林　歩夢
	小林　幸平
	小山　楓香
	佐藤　舞
	鈴木　拓実
	田辺　夏美

（注 ◎代表、○副代表）

会の円滑な運営のため
会費を納めていただきたく、
皆さまのご協力を
お願い申し上げます。

事務局より

連絡先

① 郵便	〒945-0065 柏崎市学校町4-1 新潟県立柏崎高等学校 柏中・柏高同窓会 事務局
② ファックス	0257(35)7838
③ E・メール	dotoh@kzh.biglobe.ne.jp
④ 電話	0257(35)7839

■会員の「**住所変更・訂正**」「**物故**」の連絡は、上記の①郵便　②ファックス　③E・メールでお願いいたします。

■正確を期すため、④電話での連絡はできるだけ避けてください。

■特に、「**物故**」の連絡は、**必ず** ① ② ③ でお願いいたします。

平成30年度　総会のご案内

	本部	東京柏会	関西柏会	新潟柏会
日時	8月4日（土） 14:30～記念文化講演会 17:00～総会・懇親会	6月23日（土） 13:30～15:30	10月28日（日） 11:00～14:30 講演会：内容・講師未定	8月25日（土） 16:00～20:00 講演会：内容・講師未定
会場	柏崎市産業文化会館 柏崎市駅前2－2－45	日本倶楽部（予定） 千代田区丸の内3－1－1 国際ビル8F	KKR京都くに荘 京都市上京区河原町通 荒神口上る東入東桜町27－3	Plus 3rd(プラスサード) 新潟市中央区東大通1－1－1 第5マルカビル3F
会費	3,500円（事前に会員券販売） 学生は1,000円、新会員無料	5,000円 学生は無料	5,000円 学生は無料	5,000円 学生は2,000円
事務局連絡先	宮島健男（高15） TEL　0257－35－7839	棚岡　滋（高20） TEL　03－5396－5434	山﨑　学（高37） TEL　075－724－3386	斎川英子（高21） TEL　025－228－8826

柏中・柏高同窓会会長
土田新吾（高16）
〒945-0842 柏崎市米山台五―十―十二
電話（〇二五七）二四―七二二一

公認会計士
坪田秀雄（高20）
〒945-0064 柏崎市中央町四番四号
電話　二二―六一一五

平野内科医院
平野　徹（高16）
〒945-0821 柏崎市幸町三―一一
TEL（二一）〇六五五

横田整形外科医院
横田文彦（高33）
柏崎市穂波町二―八
TEL（二〇）六一一〇

稲田医院
稲田勢介（高26）
柏崎市春日一―六―二十三―十
TEL（三二）〇七七七

SAIKAWA
株式会社サイカワ
代表取締役社長　西川正男（高27）
柏崎市大字安田田尻工業団地7586

柏崎司法書士会々員
伊藤誉士勝（高14）　TEL　〇二五七―二二―〇六三
田辺信一（高17）　TEL　〇二五七―二三―七九四九
宮田知津子（高25）　TEL　〇二五七―二四―五五二二
江口淳（高30）　TEL　〇二五七―二〇―〇四二八
井比俊雅（高45）　TEL　〇二五七―三二―〇五五四
柿崎啓子（高47）　TEL　〇二五七―二四―四五〇一
伊藤勝史（高49）　TEL　〇二五七―二二―二〇六三

柏崎高校に栄えあれ！

傘寿を祝う高弥会の集い

阿部　松夫（高8回）

昭和三一年春卒業生二七七名（内、女子三四名）当時の恩師と同級生八〇余名（同一〇余名）の物故者を数える。卒業して間もない頃、本紙で？柏中の先輩が数名で八〇才の会を開き、冥途への土産話に興じた、との記事を覚えている。遠い先のことで、まさか自分たちが経験できるとは、まさに「光陰矢の如し」うたた、感慨深し！

昨年五月三日、メトロポリタン松島で、傘寿八〇才の会に参集した者五〇名（女子一一名）内、柏崎在住者一四名（同五名）、開会に先立って、柏崎弁の民謡を柏崎語り部の会の二十余も若い語り部さんから聞くのも、おつなものだった。

開会を前に物故者への黙祷を捧げる。

青木聰（在埼玉・図書委）の開会挨拶、室賀美津雄（在新潟・音楽部）が、開宴乾杯と歓談後の校歌斉唱の指揮、閉会の辞を服部一嘉（在岐阜・競技部）。

品田純一（在扇町・生物部）の一年前からの周到な準備に基づく司会進行で、歓談数刻、名残を乗せたまま駅前まで送って貰って、初日を終了。

翌朝は、長年の歴史を閉じる美野屋の前に停めたバスで、明治饅頭の差入れを受けて、総勢三〇余名、介護補助の家族も含め、「海の柏崎ふるさと探勝ツアー」に出発。阿部松夫（在米山台・文芸部）の労作資料が予め配布されていたが、この日も終始バスガイドを勤め、見学箇所には適当な案内人を委嘱配置、詳細な説明をしてくれた。内容をミステリーツアー風に要点のみ記す。

なぜ？　俳聖芭蕉は、「奥の細道」の途次、柏崎を素通りしたのか？（鉢崎・たわらや跡にて）

●宿への紹介状を持っていたのに、腹を立てて一気に、米山三里の難所を越えて、鉢崎に宿を取らせた、柏崎にとって痛恨の事件とは？

なぜ？　鉢崎生まれの少年が、後に蝦夷地探索役になり、間宮海峡を発見した松田伝十郎になったのか？（聖が鼻の岬にて）

●北国街道の要衝鉢崎には、関所金蔵があり、重要街道の維持補修管理のために、中央官僚が随時派遣されていたのが、その遠因だ！

なぜ？　「満州柏崎村の塔」は、朝鮮半島の向うを望んで建っているのか？（市立博物館構内にて）

●昭和十七年、戦争末期。満州柏崎村に送り込まれた人二四名。うち敗戦後引揚できた者七六名、死亡者実に一二一名、大陸に残置された子等一六名。愚かな国策と大国の非情な思惑への恨みを越えて、反戦・平和を希求する、我ら柏崎人の祈りだ！

なぜ？　柏高校歌に、松平定信の治績を謳うのか？（柏高正門前にて）

●長岡藩、会津藩滅亡の導火線となった賊軍桑名藩の飛地、抵抗拠点・柏崎の汚名を払拭せんとする時代的要請があった!?

なぜ？　椎谷の観音堂は、人々の信仰を集め、閻魔市を凌ぐ程の人出が、椎谷の馬市にあったのか？（椎谷・観音堂にて）

●菊池寛所縁（ゆかり）の「青の洞門」に匹敵する逸話、三百段の石段を築いた頓入坊の故事があり、小藩ながら、明治まで存続した椎谷藩、不変の治政が絡み、稀有な政治家・田中角栄誕生の素地があったのだ！

なぜ？　貞心尼は「蓮の露」を表し、良寛との交情だけでなく、彼の生涯を伝え、遺すことができたのか？（和島良寛美術館にて）

●晩年の貞心尼を受け入れ、心情を理解し、生き様を讃え、後世にまで伝える事を勧め、後押した往時の柏崎に文化土壌と財力があったため！

以上が、この日学んだ事柄の羅列で、全ての解答ヒントは、阿部松夫作成の「ふるさと探勝・海の柏崎・北國街道を行く」に詳しく載っている。

紙面に余裕があれば、各見学箇所で、熱心に説明、解説をして下された方々に、名前を挙げて、お礼を申し上げたい。また、柏崎で、元気で頑張っている友がいるからこそ、出稼ぎのまま？郷里を離れている者たちも、集まって来られる、と言うもの。感謝しています。

六十余年前に過ごした柏高時代を共有しただけで、今でも我々は、こうして友情を続けて来ている。柏高で、何を学んだのか？微積分の何たるかは忘れ、数次方程式を使ったこともない。終末期が近付いて、ああー、これがドップラー効果かと、変な解釈をしている。集まれば、秀才鈍才の区別なく、馬鹿話の多い奴ほど人気者！　櫛の歯が欠けるが如く、とは良く言ったもの。想い返せば母校に恩返しをしただろうか？後輩諸君に、何か遺す事ができただろうか？せめて、掌ての教えから「少年易老学難成一寸光陰不可軽」も笑止の至りか？

元気でいたら、また会おう！

柏崎高校に栄光あれ！そこに学ぶ者に幸あれ！　弥栄（いやさか）の念を送ります。

柏崎高校八回生・高弥会一同

柏高第18回卒　同期・古稀の会

代表幹事　片山　達雄（高18回）

柏高第十八回卒同期・古稀の会は平成二九年九月二四・二五日に草津温泉「ホテルおおるり」で開催されました。団塊の世代と言われる同期生は四六六名でしたがすでに四七名が亡くなり、今回は九四名（女性十七名・男性七七名）の参加でした。

記念写真は全員の顔が分かるようにとクラス写真とし、後日、名前確認用にと事務局伊比卓郎君が卒業アルバムから作成した写真とともに「古稀の会記念CD」と一緒に送りました。

懇親会は司会の品田達也君の開会宣言後黙祷、同期会長霜田彰君の挨拶と続き、大阪から参加の山中（當山）由美子君の音頭で乾杯し祝宴へと移りました。会も終盤、応援委員であった霜田君と川端勝清君のエールで校歌を斉唱し、山形県から参加した竹内信夫君による中締めの「万歳三唱」でお開きのはずでしたが、高橋（速水）節子君から「高校三年生」をとのリクエストがあり、坂井弘君がマイクを握り全員で肩を組んでの大合唱で閉会となりました。続きは各幹事部屋で行われ夜遅くまで思い出話に花が咲いたそうです。翌日は朝食後流れ解散でした。

なお、後日談があり「また会いたい」ということで古稀の会への不参加者にも声をかけて柏崎では十二月二日に三一名で、東京では九日に鈴木英彦君・松本梢君・川端君が中心となり、柏崎からも霜田会長以下八名が参加して三四名で忘年会を開催し納会としました。

還暦を祝う会を開催

猪俣　哲夫（高28回）

昭和51年3月に卒業した高28回の同級生が、ホテル・シーポートで10月7日、還暦を祝う会を開催しました。

わが学年は7クラス315人。70人くらいの参加を想定していましたが、出席の知らせが続々届き、会場に収まるか、バスは1回で送迎できるかなど、心配したほどです。結局、110人の出席で、大盛会となりました。

記念撮影、還暦のお祓いの神事に続いて、いよいよ宴会です。司会は会田宏君。猪俣のあいさつの後、柳恒雄君の乾杯で始まりました。

さて、私たちが入学したのは昭和48年4月で、その年の12月から制服が廃止されました。学生服やジャンパースカートを脱ぎ捨て、ジーパン、ミニスカート、ポロシャツなどで軽やかに登校したことが思い出されます。

校舎は木造で体育館が一番新しい建造物。「体育館履き」というズックがある一方、あろうことか、校舎とグラウンドは同じ履物で闊歩したような気がします。

再会した同級生は、みんなそれなりの貫録です。あの爽やかな少年たちはどこへ行ったのでしょう。面影を探しながらの会話は、可笑しいやら情けないやらの連続です。

それでもみんないい顔です。同級会に出たい、出ようという思いは、平穏で幸福な日々からうまれてくるものだと痛感したしだいです。

名残はつきませんでしたが、高橋信行君の万歳、廣嶋一俊君のあいさつでお開きとなりました。

次は古稀での再会でしょうか。10年後にみんながどう変わっているのか楽しみです。

柏崎信用金庫
理事長　小出昭夫（高27）
柏崎市東本町一丁目二番十六号
電話（〇二五七）二四―三三二一

柏崎高等学校奨学会会長
小野敏夫（高16）
〒945-0017　柏崎市荒浜三―十二―九三
電話（〇二五七）二四―六七五〇

柏崎市長峰町七番六号
株式会社　イシザカ
代表取締役　石坂泰男（高35）

株式会社　小林文英堂
代表取締役　小林英介（高34）
〒945-0066　柏崎市西本町二丁目二番一一号
TEL（〇二五七）二四―三三六〇
FAX（〇二五七）二四―三三六三

矯正歯科・小児歯科・歯科
きたざわ歯科
かみあわせ研究所
北澤智昭（高23）

小形商工株式会社
代表取締役社長　小形明彦（高16）
新潟市東区浜谷町二丁目三番六七号
TEL〇二五（二七四）三二五六

高橋信行法律事務所
辯護士　高橋信行（高33）
〒940-0084　長岡市幸町一丁目一番一〇号　幸町ビル二階
TEL（〇二五八）三七―五五一二
FAX（〇二五八）三七―五五一三

㈱会田写真館
スタッフ一同
柏崎市扇町一―一八
TEL二三―六二四八

株式会社　植木組
取締役会長　植木康之（高15）
取締役社長　植木義明（高23）
新潟県柏崎市新橋二番八号

割烹　みずち
水地学（高41）
柏崎市柳橋町二―一四
TEL（〇二五七）二二―二四五五
FAX（〇二五七）二二―一九二一

平成29年度同窓会総会の報告

宮川俊平氏（高24回）の講演会盛況

「間違いだらけのスポーツ医学」――これではお金も人も動かない

平成29年度の柏中・柏高同窓会総会が、八月五日（土）柏崎市産業文化会館で開催されました。

恒例の記念文化講演会は、筑波大学体育系教授宮川俊平氏（高24回）から、『間違いだらけのスポーツ医学』―これではお金も人も動かない―の演題で講演頂きました。

宮川氏は、運動中の水分や、ナトリウム、エネルギー源の補給といった身近なテーマから入り、これまでのスポーツ医学は間違っていないか、トータルとして自分の健康や競技能力向上、疲労回復に応用できているかと問い、スポーツ医学の知識をゆりかごから墓場まで活かしていくことが大切だと述べられました。そして、柏高サッカー部時代のミスでインターハイ県予選に出場を逃したエピソードも交え、筑波大学のアクティブコンディション部門で研究開発を行うとともに、アントラーズクリニックを中心に、つくば市で進めるトップアスリートのサポートやタレントの発掘、地域貢献に関わってきた実績についてお話を頂きました。講演後には、地元柏崎へのアドバイスや、国・行政・個人の役割についてなどの質問が相次ぎ、予定時間を大幅に超過するほどの関心の高さがみられました。

母校吹奏楽部の演奏のあと、平成29年度総会は、山田秀当番幹事長（高24回）の開会挨拶で始まり、土田新吾同窓会長（高16回）が、柏崎の歴史の中心にはいつも同窓の先輩がおられた。2020年には創立百二十周年を迎える。母校の充実と同窓会の発展の為に各位のご尽力をお願いしたいと挨拶されました。引き続き、来賓の藤井泰昭校長が、日頃の物心両面の支援に感謝を述べた後、進学実績の低迷への厳しいご指摘も頂いたが「チーム柏高」「進歩し続ける柏高」を合言葉に教職員一同努力しており実績も向上の兆しがあると挨拶されました。また各支部を代表して東京柏会矢代隆義会長（高20回）が、東京柏会は関東在住の同窓生三千名余を対象に毎年夏に支部総会を開催し、昨年は九十名以上が集まり盛況だった。地元柏崎に住み、地元に貢献しておられる皆様には敬意を表したい。生徒の活躍と同窓会の益々の発展を期待すると挨拶されました。

議事に入り、事業報告、決算、新年度事業計画、予算が原案通り承認され、役員改選年に当たり土田会長と現行役員の留任のほか、新任として奥井和子氏（高22回）が副会長に選出されました。

続いて、二名の招待恩師からお話を頂戴しました。

横澤康良先生（英語）は、制服自由化宣言の直後に赴任し、生徒の自由と規律に溢れた気風に驚いたこと、英語の授業では、小試験の独特な評価法や書かせる指導等生徒の為の教育の伝統を感じたことなどを話されました。

遠藤春治先生（数学）は、赴任は、百周年式典の前の年で名簿の整理等の準備に追われたこと、転勤の直前には野球部の甲子園出場があり、応援団先発隊で駆けつけ、当日はアルプススタンドの大応援団と共に観戦し感激したことなどを話されました。

参加者180名余による和やかな懇親会は、最後に校歌斉唱と新潟柏会山田修会長のご発声による万歳三唱で締めくくり、盛会裡にお開きとなりました。

講師　宮川俊平氏

招待恩師　横澤康良先生

招待恩師　遠藤春治先生

平成29（2017）年度　関西柏会総会報告

平成29年度の関西柏会総会は、台風接近に伴い開催が危ぶまれましたが、10月29日（日）KKR京都くに荘において無事挙行することができました。

開会に先立ち、東野忠男関西柏会副会長並びに広川俊男柏中・柏高同窓会前副会長のご逝去を悼み参会者全員で黙祷を捧げました。

総会は、村田仙二関西柏会会長の開会挨拶に続き、来賓の土田新吾同窓会長、藤井泰昭校長からご挨拶と柏高の現況説明などをしていただきました。議事に入り、村田会長から事業報告、事務局から会計報告が行われ、それぞれ承認されました。

また、役員改選が行われ、村田仙二会長（高11）、中山眞副会長（高20）、須田千里副会長（高33）を再任、新たに高野秋世氏（高22）が副会長に選任されました。

恒例の講演は、コマツ（株式会社小松製作所）開発本部建機第一開発センタ環境商品開発グループ技師の山崎和幸氏（柏高37回卒）から「建設機械について」の講題で講演いただきました。

まず、人馬に頼った苦渋の建設作業の時代から機械の発明、進化の歴史を述べ、最近では人工知能AIを使った最先端の技術の導入など、日本のみならず世界で活躍するコマツの建設機械の現状と今後の展望などを専門的な眼で体系的にお話いただきました。

懇親会は来賓の山田修新潟柏会会長のご挨拶で始まり、途中、新澤真美東京柏会副会長が美声で故郷柏崎の歌を披露されるなど楽しい懇親の場となり、最後は、皆で柏高の校歌を声高らかに歌い、エールを交換して、和やかにお開きとなりました。

新潟柏会総会開く

「ベイホオットッコツクモヲヌキイ」と新潟駅近くの会場に校歌が響きわたりました。平成29年度の「新潟柏会」総会が昨年8月26日に駅前のプラス3dでにぎやかに開かれました。

新潟柏会は前年に、昭和26年の結成以来65年の節目を迎えたばかり。総会には柏崎から土田新吾・本部会長、岡田淳・母高教頭、また村田仙二・関西柏会会長、永井伸・東京柏会幹事が駆けつけてくれました。

一部の総会後は、高11回卒の〝書人〟菅井柳翠（本名・哲郎）氏による「書に学ぶ―いのちの線と形―」をテーマに講演＝写真＝。マイク不要の腹に響く声で手作りの教材を駆使した熱弁に、参加者一同は「！」の連続でした。

また懇親会では、同じ高11回の伊部悦雄氏によるマジックが披露されました。伊部さんは県警時代からのベテランマジシャン。宴席で役立つ？ようにと、チリ紙を使っての種明かしも伝授。約40人の参加者は笑顔で拍手喝采でした。

会長・山田修（高17回）記

※新たに新潟地域に転居した方の事務局への連絡をお待ちしています。

奨学会からのお願い

一般社団法人 新潟県立柏崎高等学校奨学会
会長　小野　敏夫（高16）

先回、同窓会新聞「怒濤」（第91号）の紙面をお借りして、母校柏崎高校の「奨学会」（後援会）の紹介と募金のお願いをしましたところ、多くの方々から賛同を得ましてご支援いただきました。ありがとうございました。厚く御礼申しあげます。

さらなる「奨学会」のご理解とご支援のお願いにあたり、再度、「怒濤」の紙面をお借りしました。柏高奨学会の最近の具体的事業は「生徒のクラブ活動」「夏期学習合宿」「進路講演会」「吹奏楽の楽器の購入」「SSH事業」「インターハイ出場の懸垂幕」「プールフロアの購入」「PTA活動」等々の助成です。皆さんの応援で柏高生が大きく飛躍することができます。

最近の奨学会の現状は、少子高齢化時代を迎えて奨学会の個人会員・団体会員が年々減少し、資金は先細っている状態です。側聞するところによると、「奨学会」の存在を知らない、「奨学会」の名称は知っていたが、組織の活動内容や参加の方法を知らない方々が多いと聞きます。母校のためならもっと応援・支援したいと言う声も聞きます。是非、この奨学会にご理解とご協力をいただき、母校の生徒が思いきって力を発揮できますようご支援をお願いします。

当会の趣旨にご賛同いただきたく下記口座へ、あるいは学校事務局へ直接納入をお願いいただきたいと存じます。

■年会費　1口　5,000円…何口でもかまいません。
■振込先　柏崎信用金庫　本店
■受取人　㈳新潟県立柏崎高等学校奨学会
■口座番号　普通預金　0065331

年会費納入の受領書は、振込の場合、振込の用紙の受領書をもってかえさせていただきますので、あらかじめ御了承願います。

㈲綾子舞本舗　タカハシ
代表取締役　高橋克巳（高33）
柏崎市原町六―四十
TEL（二二）四七六二

原酒造㈱
原吉隆（高28）
柏崎市新橋五―十二

星野商事株式会社
代表取締役　星野忠（高19）
本社　柏崎市鯨波甲673―10
支店　刈羽郡刈羽村刈羽684
東京都大田区田園調布5―20―5
URL hoshinocorp.com
TEL（0257）45―2271

割烹・仕出し　おくい
代表取締役　奥井和子（高22）
奥井一幾（高55）
柏崎市錦町5―37
TEL 24―6486
FAX 21―7828

新沢歯科医院
新澤秀樹（高22）
柏崎市穂波町二番二号

柏崎日報社
代表取締役会長
山田明彦（高18）

ひまわり歯科医院
ひまわりフットケアセンター
院長　鈴木公子（高30）
歯科医師　畠穂浪（高42）
柏崎市西山町西山206―11
TEL 0257―48―2152

佐藤塗料株式会社
代表取締役社長　佐藤裕幸（高20）
代表取締役会長　佐藤信義（中39）
柏崎市駅前二丁目一番四三号

辯護士　高野毅（高30）
事務所　長岡市幸町一丁目三番一〇号
高野・星野法律事務所
〒940-0084
TEL〇二五八―三五―四四四四
FAX〇二五八―三五―四四七八

㈱ライブ商事
代表取締役　品田優（高16）
展示場　柏崎市小金町十一番六七号
整備工場　柏崎市原町一番三五号

●編集後記●

今年も大雪に見舞われたセンター試験は、地理の問題にムーミンが登場して話題になった。初日のリスニングが難しかったと嘆いていた母校の３年生たちも、新潟工科大学で、無事受験を終えた。

この『怒涛』第92号が３年生に渡るのは、卒業式前日だろうか。進路が決まった人も、後期試験の合格発表を待っている人も、夢と希望を持って柏崎高校を巣立っていく。

ムーミン谷は読者の心の中にあるとか。

柏高は、あなたの心の中にありますか。

お知らせ

『柏崎郷土物語』および『がんばれ！同窓生』は、紙面の都合により休載させていただきました。

ＳＳＨ事業「北東アジア環境交流セミナー」で渡韓

研修旅程

▶１２月２１日（木）
新道林高校訪問
歓迎式典
生徒宅にホームステイ
▶１２月２２日（金）
新道林高校訪問
学術発表会
化学創意活動参加
交流会
果川国立科学館研修
▶１２月２３日（土）
帰国

平成29年12月21日から23日に、柏崎高等学校生徒11名、引率教員２名がＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）事業の一環で韓国を訪問した。平成24年より本校と姉妹校提携をしている新道林（シンドリム）高等学校での研究発表・授業参加等の交流、また果川国立科学館の見学・鑑賞を行った。本校生徒は「Events of Japan」「The silver mirror eaction」等、新道林高等学校の生徒は「A study on the energy saving method」「Sleep prevention device with logical circuit」の課題研究や文化についての発表を英語にて行った。また、化学創意活動として望遠レンズの工作実験の授業を見学・参加させていただいた。今年も生徒たちは新道林高校生徒宅にホームステイし、各家庭にてソウル市内を散策したり、食文化を楽しむなどして韓国の文化に触れた。夏の柏崎高校訪問の際に本校を訪れた生徒宅でのホームステイであり、生徒たちはみな積極的に会話し、将来の夢を語り合うなど交流を深めた。本校生徒の語学力や課題研究への取り組みはまだまだつたないものであったが、このような交流が国際的人材の育成と将来に渡る交流の絆を結ぶ一端になることを願う。

化学創意活動

学術発表会 本校２年生

果川国立科学館

各部活動の足跡

〈野球部〉
○第99回選手権新潟大会
2回戦6－2佐渡
3回戦0－4高田北城
○第137回北信越県大会
支部予選
2回戦1－11長岡向陵
〈バスケットボール部〉
◆男子
○柏崎選手権大会　第2位
○北陸選手権大会
3回戦99－74市川(山梨)
○全国選手権大会県予選会　ベスト16
○秋季上越地区大会　第3位
◆女子
○柏崎選手権大会　第2位
○北陸選手権大会
3回戦46－106東京学館新潟
○全国選抜大会県予選会
1回戦47－107東京学館新潟
○秋季上越地区大会
2回戦70－79高田北城
〈バレーボール部〉
◆男子
○選手権大会新潟予選会
1回戦0－2三条
○秋季地区大会
1回戦1－2海洋・糸魚川白嶺
◆女子
○選手権大会県予選
2回戦1－2新潟西
○秋季上越地区大会　第3位
3位決定戦0－2高田
〈サッカー部〉
○全国高校サッカー選手権大会（新潟県大会）
2回戦6－1新潟向陽
3回戦0－10日本文理
○秋季地区大会
1回戦0－2新井
〈ハンドボール部〉
◆男子
○クボセイ杯　3位
〈陸上競技部〉
◆男子
○北信越高校総体
100ｍ　山崎智晴 準決勝
200ｍ　山崎智晴　8位
棒高跳　伊勢隼人　5位
○全国高校総体
棒高跳　伊勢隼人 予選
○新潟県選手権大会
棒高跳　生田峰之　8位
○国体予選
100ｍ　山崎智晴　3位
棒高跳　生田峰之　1位
三段跳　大橋寛人　8位
円盤投　山鳥将史　7位
○新潟県高校選抜大会
100ｍ　山崎智晴　2位
200ｍ　山崎智晴　3位
3000ｍSC毛見　直　2位
棒高跳　生田峰之　2位
小林陸玖　6位
三段跳　和田栄祐　3位
○北信越新人大会
100ｍ　山崎智晴　4位
200ｍ　山崎智晴　3位
3000ｍSC毛見　直　5位
棒高跳　生田峰之　5位
三段跳　和田栄祐出場
○県高校駅伝競走大会　20位
毛見　直　星野泰斗
小林希羽　小林大地
平澤翔太　小林虹矢
中村颯汰
◆女子
○北信越高校総体
200ｍ　永井あかね　6位
400ｍ　永井あかね　6位
棒高跳　熊木菜緒　4位
勝海新奈12位
○全国高校総体
200ｍ　永井あかね　出場
400ｍ　永井あかね　出場
棒高跳　熊木菜緒　出場
○新潟県選手権大会
200ｍ　永井あかね 決勝
400ｍ　永井あかね 決勝
棒高跳　熊木菜緒　4位
小野花織　5位
○国体予選
100ｍH　松井愛音　8位
走幅跳　小野花織　2位
400ｍ　武田沙来　8位
○新潟県高校選抜大会
棒高跳　勝海新奈　3位
小野花織　5位
やり投　伏江眞奈　5位
○北信越新人大会
棒高跳　勝海新奈　5位
〈ソフトテニス部〉
◆男子
○秋季上越地区大会
ダブルス　ベスト８
村山海斗・金子祐大
○高校選抜県一次予選
団体2－1三条
1－2新発田中央
◆女子
○市長杯
ベスト４
田村真奈実・品川明里
加藤柚衣・猪浦春香
ベスト８
永井千尋・本多優依
○秋季上越地区大会
ダブルス
優勝
田村真奈実・品川明里
ベスト４
加藤柚衣・猪浦春香
ベスト12
田中沙歩・佐藤花帆
シングルス
優勝　田村真奈実
ベスト16　品川明里
○県新人選抜
ダブルス　ベスト４
田村真奈実・品川明里
○高校選抜県一次予選
団体1－2羽茂
3－0長岡
〈卓球部〉
◆男子
○県高校新人大会
ベスト32　新保雄也
○秋季上越地区大会
学校対抗戦　6位
シングルス　ベスト８
新保雄也
○県選抜卓球大会
学校対抗戦　ベスト16
シングルス戦　ベスト16
新保雄也
◆女子
○県高校1年生大会
ベスト32　松木　礼
村田玲菜
○秋季上越地区大会
学校対抗戦　2位
シングルス
ベスト８　高橋沙弥
ベスト16 安中まひる
松木　礼
ベスト24　関矢千乃
ベスト26　村田玲菜
○県選抜卓球大会
学校対抗戦　ベスト16
シングルス
ベスト32　高橋沙弥
〈水泳〉
◆女子
○北信越総体
100ｍ背泳ぎ　柴野莉帆
100ｍ平泳ぎ　内山梨花
200ｍ平泳ぎ　内山梨花
○県高校秋季大会
100ｍ平泳ぎ6位　内山梨花
200ｍ平泳ぎ2位　内山梨花
〈山岳部〉
角田山（481.7ｍ）
2017/04/01日帰り登山3名
那須岳（1877ｍ）
2017/06/10日帰り登山3名
磐梯山（1817ｍ）
2017/08/03日帰り登山3名
八ヶ岳赤岳（2899ｍ）
2017/09/10日帰り登山3名
〈バドミントン部〉
◆男子
○秋季地区大会
学校対抗戦　第1位
ダブルス　3位
佐々木葉・水品龍馬
シングルス　優勝
佐々木葉
上記県選抜大会出場権獲得
◆女子
○秋季地区大会
ダブルス　３位
小笠原葵・北村奈緒
シングルス　3位
北村奈緒
上記県選抜大会出場権獲得
〈テニス部〉
◆男子
○新進大会
シングルス
ベスト16　藤田英人
田中大夢
○秋季地区大会
シングルス
ベスト16　藤田英人
◆女子
○新進大会
シングルス
ベスト4　志賀　南
ベスト8　須田千晴
内川彩奈
ベスト16　室井英菜
新沢彩乃
新澤莉奈
伊藤琴海
ダブルス
優勝
須田千晴・室井英菜
2位
志賀　南・新澤莉奈
ベスト4
内川彩奈・小田知世
新沢彩乃・田中　衣
○秋季地区大会
シングルス
優勝　須田千晴
ベスト8　志賀　南
内川彩奈
ベスト16　新澤莉奈
小田知世
ダブルス
優勝
須田千晴・室井英菜
2位
志賀　南・新澤莉奈
ベスト4
内川彩奈・小田知世
〈生物部〉
○第41回全国高等学校総合文化祭みやぎ総文
自然科学部門　文化連盟賞
3年栗林文香・野村陽奈子
○第9回新潟県高等学校自然科学系クラブ活動報告・研究発表会
活動報告部門　優秀賞
2年村山貴史
1年川村和輝・田中一輝
口頭発表部門
2年伊原有紀・村山貴史
猪股俊希
○平成29年県下生物・岩石標本と自然科学写真展示会
昆虫標本の部
金　賞　江口一馬
その他の動物標本の部
努力賞　川村和輝
〈演劇部〉
○県高等学校総合文化祭・上越・中越地区Ａ演劇発表会
優秀賞　第1席
〈美術・工芸部〉
○文化祭
絵画出品
西田　絢　中村　晶
白井菜々子　佐藤結菜
○第39回柏崎地区高等学校美術・工芸、書道展（α展）
〈書道部〉
○柏崎市美術展覧会(市展)
奨励賞　前澤奈緒
入選
近藤　梓・太刀川鈴音
青木由奈・菊池華奈
佐藤琴音・池田春奈
木下　遥・大島雪花
○県高文連総合文化祭
美術・工芸、書道展出品
前澤奈緒・近藤　梓
太刀川鈴音・青木由奈
全国大会推薦作品
前澤奈緒
〈写真部〉
○高文連写真専門部第21回撮影大会
入選　大谷一葉
○高文連写真専門部第31回写真専門部展
優秀賞　小黒凌輔
入選
小黒凌輔・辻岡龍生
小笠原美優・白井聖也
長谷川樹
○平成29年度全日本写真連盟柏崎市部展　賛助出品
〈吹奏楽部〉
○新潟県吹奏楽コンクール
高校Ｂの部　金賞
○新潟県アンサンブルコンテスト　高校の部
銀賞　クラリネット四重奏
銀賞　トランペット三重奏
〈英語部〉
○平成29年スピーチコンテスト出場
竹内七望　中村愛理
阿部雅美　宮野入陽菜
〈弁論〉
○県高校弁論大会
優良賞　2年4組 内藤緋彩
奨励賞　2年4組 桜井哲平
〈県読書感想文コンクール〉
○課題図書の部
優秀賞　3年5組 阿部桃花

全国同窓会名簿作製
同窓会アドバイザー
株式会社サラト
本　社〒六七〇－〇九四八　兵庫県姫路市北条宮の町一七二番地
TEL（〇七九）二八四－一三八〇
東京支社〒一〇一－〇〇二六　東京都台東区台東四－一八－七　シモジンビル５Ｆ
TEL（〇三）三八三一－六三八一

最上屋
代表取締役　吉田勝彦（高29）
柏崎市西本町一丁目三番二二号
TEL（〇二五七）二二－四一四五
FAX（〇二五七）三二－〇五五五

同窓各位のご来館
お待ち申し上げております
公益財団法人
木村茶道美術館
創設者　(故)木村重義（中10回旧職員）
理事長　植木康之（高15）
館　長　石黒信行（高21）

吉野屋茶舗
代表取締役　増田　泰（高30）
新潟県柏崎市藤元町二九－三一
TEL（〇二五七）二二－二二九三

海の恵 魚のアラで作った
有機ＪＡＳ資材評価協議会登録肥料
株式会社柏崎エコクリエイティブ
代表取締役　仁木　賢（高17）
TEL（〇二五七）二八－一〇七七

同窓会本部　会長　土田新吾（高16）
連絡先　柏崎市学校町四－一
〒九四五　柏崎高等学校同窓会事務局
TEL（〇二五七－三五－七八三九）
FAX（〇二五七－三五－七八三八）

東京柏会　会長　矢代隆義（高20）
連絡先　東京都豊島区南池袋二－二九－九
〒一七一　損保ジャパン日本興亜南池袋ビル８Ｆ
㈱東京テレマーケティング内 東京柏会事務局
TEL（〇三－五三九六－五四三四）

関西柏会　会長　村田仙二（高11）
連絡先　京都市左京区岩倉大鷺町二一－五
〒六〇六　山崎学方気付
TEL（〇七五－七二四－三三八六）

新潟柏会　会長　山田　修（高17）
連絡先　新潟市中央区東堀通一三－三〇一三
〒九五一　斎川英子（高21）
TEL（〇二五－二二八－八八二六）